

田宮町長の

皆さまの考えをお聞かせください！

移動町長室はじめます！

町民の皆さまと直接意見交換を行い、寄せられたご意見や提言を施策に役立て、共創のまちづくりを進めることを目的に、今年度より「白鷹町共創のまちづくり移動町長室」を実施します。

対象者について

- ▶ 町内にお住まいの方
- ▶ 町内へ通勤、通学されている方

実施方法について

以下の日程・会場に田宮町長がおります。お住まいの地区に関わらずお気軽にお越しください。なお、予約の必要はありません。

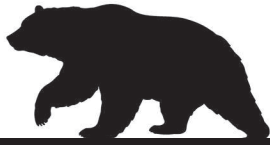
※本事業は、直接要望を受け付けるものではありませんので、ご理解のほどよろしく願いします。

開催日	時間	会場
7月6日(月)	10:00～11:30	蚕桑地区コミュニティセンター
7月8日(水)	9:30～11:00	十王地区コミュニティセンター
7月9日(木)	10:00～11:30	荒砥地区コミュニティセンター
7月15日(水)	19:00～20:30	鮎貝地区コミュニティセンター
7月24日(金)	14:00～15:30	鷹山地区コミュニティセンター
7月28日(火)	19:00～20:30	東根地区コミュニティセンター



皆さまの町に対する期待やご意見、
アイデア、お悩みなど
ぜひともお聞かせください。
各会場でお待ちしております！

【問い合わせ】企画政策課デジタル推進室情報係 ☎ 85-6121



防ごう！



被害

令和7年、白鷹町のクマの目撃・出没通報件数は、ともに過去最多でした。町では、令和8年度より「鳥獣出没時の対応マニュアル」を制定し、役場や鳥獣被害対策実施隊、警察署、各区等の関係機関全体で出没等に対応していくこととしています。

また、出没情報に迅速に対応するため、対策本部を常設しており、緊急度に応じて町公式 LINE 等での情報発信にも努めていきます。



クマに出会わないために、クマを引き寄せないために



■クマが隠れやすい環境を減らす

家屋や畑の周辺のやぶはクマが隠れやすい状況となります。刈り払いをして見通しを良くしましょう。

■クマの餌となる物をなくす

家庭で出た生ゴミや未収穫の柿、栗の実等はクマにとっては食べ物であり、誘引することになります。



クマと遭遇しないために



■山や山林近くの田畑に行くときは、一人ではなく複数で行動しましょう。

また、ラジオやクマ鈴、笛など、音の出る物を携帯し、クマに自分の存在を知らせましょう。

■子連れのクマに注意しましょう。子グマを見たら、近くに母グマがいるものと警戒してください。

危険ですので、周囲に注意しながら、できるだけ早く遠ざかりましょう。

■万が一、クマに出会ったら、背を向けずにクマを見ながらゆっくり後退してください。

＼ 出没情報をチェックしよう！ ＼

県内各市町村に通報があった目撃情報を、スマートフォンアプリの「けものおと2」(Web上からは「<https://v2.kemonote.com/#/login>」)で確認できます。

1. リンク先で ID 「kuma」、パスワード 「kuma」 を入力し、ログインしてください。
2. 「けものおと2」の使い方は、右記二次元コードより確認できます。
3. 「けものおと2」に関するお問い合わせは、山形県みどり自然課 (☎ 023-630-3042) へお願いします。



または



から

けものおと2

検索



iPhone/iPad (App Store)



Android (Google Play)

